

株式会社安西製作所

平成25年度
新商品・新技術・特産品等開発助成

事業テーマ：複数光源による両面検査機能を持つ小麦品質検査機の開発

企業名：株式会社安西製作所

所在地：千葉県千葉市若葉区小倉町

1305-1

助成事業の概要

小麦の品質検査については、従来、熟練した検査員が人手による検査を実施してきた。本事業では、反射光および透過光により撮影した画像に対して画像処理を施し、品質に直結する要素を数値化して良否を判定することにより、①小麦の品質検査に関する特別な知識がなくても検査できる、②人手で行われている検査と同等程度以下の時間で検査できる、③検査結果を記録できる、小麦用の機械式検査機を開発した。

助成事業の成果

助成事業により開発した試作機のデモを通して自動検査機能やより使いやすい検査閾値設定方法などのお客様のご意見を把握することができ、助成事業終了後も機能の追加や拡充を続けている。現在、助成事業で開発した試作機の後継機種を好評販売中である。

今後の展望

小麦の検査場で行われているタンパク質や灰分などの含有成分やフォーリングナンバー（粘度）などの測定を一つの検査機で行える検査機への要望がある。今後も、小麦検査機としての機能を拡充するとともに、小豆、大豆といった他の穀物の検査分野への進出につなげたい。



穀粒品質判定機

GI-256

検査品種数：20

検査項目数：20



助成金活用感想

助成金を活用した試作機の開発を通し、製品開発の環境を整備でき、基盤技術を確立できたことが現在販売中の商品開発につながりました。